

学校だより 郷音ひびき

第104号
令和5年7月
発行
山崎西小学校



有意義な夏休みを

校長 田中 美和子

学校では夏休みを間近に控え、プールからひとさわげやかな子どもたちの歓声があがっています。コロナ対策が緩和されたものの熱中症対策は万全を期す状況でありますが、保護者や地域の皆様の登下校時の見守り活動、交通立番等をはじめとするご支援ご協力のおかげで、子どもたちの笑顔あふれる充実した一学期を終えることができます。心から感謝を申し上げます。

ある朝、校庭の端で一人の児童が大事そうに両手で何かをつつみ、それを両端から二人の児童がのぞき込んでいました。私が近づくと「サワガニです。」と両手を開いて見せてくれ、ひとしきりサワガニの話をお話してくれました。「先生が幼稚園の頃、おばあちゃんが七輪でサワガニを焼いて食べさせてくれたよ。」という、「知ってる。唐揚げにもできる。ザリガニも食べられる。」と思いがけない話が返ってきました。YouTube先生に教えてもらったそうです。インターネットで検索すると何でも動画で見ることができ、今や子どもたちは、YouTube先生のおかげで、自分で体験せずとも画面上で疑似体験しているようです。

私たちの生活の中で、インターネットは欠かせないものとなりました。例えば、インターネットで二十四時間いつでも商品の注文のやりとりができる利便性を体験して

いる人は多いと思います。私もそのうちの一人ですが、短い言葉で質問しても、対話型人工知能(AI)から即答があり、また新たな情報を追加して聞いても即答してくれます。必要なやりとりが二、三分で完了するのですから本当に便利です。

そんな中、先日、文部科学省から「チャットGPT」をはじめとした生成AIの利便に関する小中高校向けのガイドラインが公表され、生成AIによる生成物(読書感想文など)をそのまま自分の作品として応募・提出することは不適切・不正であることなどが示されました。また、AIが生成した回答は誤りを含むことがあり、あくまでも「参考のひとつに過ぎない」ことを十分に認識し、最後は自分で判断するという基本姿勢が必要と示されました。その判断力を養うためには、体験活動の充実をはじめ、デジタルとリアルバランスや調和が一層重要になります。

四十日あまりの長い夏休みは、リアルな部分で自分の頭と身体を使って実体験し、失敗を繰り返して、悔しい思いをする、でも、諦めないで再度挑戦し、できたという達成感・満足感を自分の手をつかみとる。という時間を過ごしてほしいものです。そのような様々な経験や体験から、大人になっても忘れることのできない豊かなぬくもりを醸成してほしいと願います。子どもたちが健康で安全に過ごし、心も体も一段とたくましくなると、九月の始業式を迎えることができますように願っています。

関わり方の大切さ

生活指導担当 岩井 恭史

新年度が始まり、新入生七名を迎えてスタートした学校生活も、一学期の終わりを迎えようとしています。今月二十日には、一学期の終業式が行われ夏季休業が始まります。

六年生が中心となって計画した一年生歓迎遠足では、六年生の児童が一年生や他学年の気持ちをよく考えながら計画し、当日も「大丈夫。」や「みんなゲームをやるよ。」など細かく声をかけながら進めてくれました。さらに、低学年の子どもたちの様子を高学年の児童がよく気にかかけ、並び方や危険な道を通らないように声をかけ、先導してくれました。

普段の生活の中でも、子どもたち同士で相手のことを気にかけて、「ありがとう。」と自分の思いを伝えたりしている場面をよく見かけます。

学校での集団生活の中では、一人ひとりの自分らしさを尊重することを大切にしながら、「決まりを守る」「相手と折り合いをつける」ということは必要です。各家庭で異なった生活を送るたくさんの子どものために、小学校では同じ空間で生

活を送るのですから、みんなが気持ちよく生活するためには、当然のことになってきます。その中で、自分の思いを正しく伝えることが重要ではないかと考えています。今、子どもたちの様子を見てみると、先述しましたが、荷物をとつてもらったときや配付物を受け取ったとき、声をかけてもらったときなど、さまざまな場面です。遊びの中や授業の中で、自分の思いや考えを伝えたり、伝えようと自分なりにがんばっていたりする様子も見られます。このように子どもたち同士の良い関係や関わりが、より良い学校生活へとつながっていくと考えます。

夏季休業中は、子どもたちの生活は家庭を中心としたものになります。怪我や病気がなく、しっかりと自分の時間を大切に過ごせるようにすると、心身共に健やかに新学期のスタートをきることもできます。そして、二学期も充実した学校生活を送ることができそうです。夏季休業中の家庭での子どもたちの生活の見守りをよろしく願います。

7・8・9月の行事予定

【7月】

- 17日(月) 海の日
- 18日(火) 午前中授業
- 19日(水) 午前中授業
- 20日(木) 第1学期終業式
- 21日(金) 夏季休業開始(~8月31日)
水泳教室
- 24日(月) 水泳教室・個別面談
- 25日(火) 水泳教室・個別面談
- 26日(水) 地区水泳
- 27日(木) 地区水泳

定時退勤日 毎週金曜日: 21・28日

【8月】

- 11日(金) 山の日
- 11日(金) ~15日(火)
学校園施設の一時閉鎖
- 27日(日) PTA奉仕作業

定時退勤日 毎週金曜日: 4・18・25日

【9月】

- 1日(金) 第2学期始業式
- 4日(月) 午前中授業・発育測定
- 5日(火) 給食開始
- 7日(木) PTA本部役員会・理事会
- 18日(月) 敬老の日
- 23日(土) 秋分の日
- 29日(金) ファミリー読書
- 30日(土) 秋季運動会(午前中開催)
上靴洗濯日

定時退勤日 毎週金曜日: 1・8・15・22・29日



一年生

「命の授業を受けて」

栄栗総合病院の助産師さんに来ていただき、赤ちゃんの誕生についてお話をききました。

あかちゃんがおかあさんと、へそのおでつながっていたのがすごかったです。おなかのなかのえをみれてうれしかったです。あかちゃんのなきごえをきいてかわいかったです。ありがとうございました。

あかちゃんをだっこしておもしろかったです。すこしおもかったです。あかちゃんのなきごえをきいて、げんきだなとおもいました。あかちゃんは、はじめはともちいさいのでびっくりしました。

あかちゃんは、はじめはちいさかったけど、ぐんぐんおおきくなって、おなかのなかでせいちようして、あしやてやつめなど、いっぱいえるのがわかりました。うまれたときのなきごえもすこいとおもいました。おもしろいけんきょうでした。

おかあさんのおなかのなかをみてすこいとおもいました。あかちゃんをだっこしたら、おもかったです。あかちゃんのなきごえをきけてうれしかったです。へそのおでおかあさんとながついてびっくりしました。

あかちゃんは、おかあさんのおなかのなかではじめはちいさかったけど、あんなにおおきくなると思ってびっくりしました。へそのおのことをよくしれました。ありがとうございました。

おかあさんのおなかのなかのえをみてかんだうしました。「おかあさん、ほくをうんでくれてありがとう。」とおもいました。おかあさんがもっとだいすきになりました。おかあさんいつもありがとう。

あかちゃんをだっこしました。おもしろいとおもいました。おなかのなかのあかちゃんをみせてくれてありがとう。せんせいありがとうございました。

六年生

国語科「私たちにできること」の学習で自分の身の回りの環境問題について考え、提案文を作成しました。

外来種から在来種を守る

一 提案のきっかけ

インターネットを見ている時に、外来種が在来の自然環境や野生動物に深刻な悪影響を及ぼしているのを知りました。

インターネットで調べてみると、外来種が在来種を食べてしまう、在来種から居場所を奪ってしまうなどの問題が起きていることがわかりました。

そこで私は、次の三つのことを提案します。

二 提案
(一) 捨てない
ペットとして飼われている外来種が、捨

てられてしまうと周りの環境や動物にどんな影響を及ぼすかわかりません。

だから、外来種をペットとして飼っている人は、最後まで責任を持って飼うことが大切です。

(二) 入れない
外国の生き物は、日本にきた時にどんな影響を及ぼすのかわかりません。

だから、海外旅行に行く人は、生き物をむやみに持ち帰らないことが大切です。

(三) 広げない
生き物が移動できる範囲は限られていてそれ以上に広げてしまうのは人間です。

だから、生き物を捕まえて逃がすときは、ちゃんと元いた場所に戻すことが大切です。

三 提案が実現したときの効果

この提案が実現することで、外来種が増えることが少なくなり、在来の自然環境や、野生動物への影響も少なくなると思います。

四 まとめ

外来種は今も悪影響をおよぼしているけれど、私たちが少し対策することで、外来種の問題は少なくなると思います。だから、在来種を守るために、三つの提案を守っていききたいと思います。

環境に優しい世界へ

一 提案のきっかけ

三年生の環境の学習で環境体験館へ行き地球温暖化を学んだので、六年生でも地球温暖化について興味をもって調べてみたいと思います。

二 提案

地球温暖化を防ぐ対策を調べた中で、自分たち一人ひとりにできる地球温暖化対策がいくつか分かったので、紹介します。

一つ目は節電です。電気を作るときに石油などを使うので、二酸化炭素が出ます。そうすると地球温暖化につながるで、節電をすると、二酸化炭素を減らす効果があります。

二つ目は森林の伐採をしすぎないことです。森林は二酸化炭素を吸収して酸素を作ってくれます。その森林が減ってしまわないようにしないといけません。

三つ目は節水です。浄水場で水をきれいにして家庭まで運ばれるときにたくさんエネルギーを使います。むだなエネルギーを使わないために節水を使います。

四つ目は使い捨て容器を減らすことを心がけることです。使い捨て容器はすぐにごみになって、それを燃やすと二酸化炭素が発生します。だから、使い捨て容器を減らさないといけません。

三 提案が実現したときの効果

この中で私が提案することは、「使い捨て容器を減らす」ことです。

使い捨て容器を減らすには、買い物に行く時にマイバックを持っていくことや、外でご飯を食べるときなどに自分のおはしを持って行って割りばしを使わないようにするとよいです。また、使い捨て容器の製品を買わないという方法もあります。

四 まとめ

地球温暖化について調べてみて、こんなに自分たちができることがあるとわかりました。これから、対策を心がけて環境のために気をつけようと思います。